

横浜さかえ男声合唱団

特別企画コンサート

水のいのちレディース・シンガーズを迎えて



栄公会堂

2023年4月16日(日)14時開演

後援 横浜市栄区 栄区文化協会 栄区音楽協会

ご挨拶

本日はお忙しい中をご来場いただき誠にありがとうございます。

私達横浜さかえ男声合唱団は2019年9月29日に創立30周年記念・第10回定期演奏会を終え、次は大人数の混声合唱で名曲「水のいのち」を歌うという企画を立てました。栄区周辺の女声合唱団の皆様にお誘いした所、50名近くの方々が応募して下さり、翌年2月に練習を始めました。順調に行けば、2021年3月21日に、県立音楽堂で演奏会が開かれる予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大が3月から始まり、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出されるなど、練習中止を余儀なくされ、県立音楽堂の予約も取り消さざるを得ない事態になりました。

その後も2022年2月までは感染状況を見ながらの途切れ途切れの練習となり、またその間に応募されていた女声の半数以上が辞退され、さかえ男声団員も減少するなどしましたが、2022年春頃からは練習も定期的に来れるようになり、継続して頂いた22名の女声の皆さんのお力添えで本日の演奏会を迎える事が出来ました。

本日は、第1部で日本の抒情歌から6曲と第2部で歌謡曲から7曲を男声合唱で、第3部ではよく歌われている混声合唱曲を3曲、最後に私達が今迄の3年間、丹精込めて練習して来ました「水のいのち」を混声合唱でお楽しみ頂きたいと思います。

今後とも、皆様のご支援、ご指導をお願い申し上げます。

団長 塩山 弘

練習風景



プログラム

指揮 角 祐一

ピアノ 飯田 由紀子

*印 編曲 角 祐一

第1部 日本の抒情を歌う

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 1. 早春賦* | 作詞 吉丸 一昌 | 作曲 中田 章 |
| 2. 花* | 作詞 武島 羽衣 | 作曲 瀧 廉太郎 |
| 3. おぼろ月夜* | 作詞 高野 辰之 | 作曲 岡野 貞一 |
| 4. 手のひらを太陽に* | 作詞 やなせたかし | 作曲 いずみ たく |
| 5. この道* | 作詞 北原 白秋 | 作曲 山田 耕筈 |
| 6. 箱根八里 | 作詞 鳥居 忱 | 作曲 瀧 廉太郎 |
| | | 編曲 林 光 |

第2部 歌謡曲を歌う

- | | | |
|-----------------|------------|-----------|
| 1. 雲よ風よ空よ* | 作詞 ヒロコ ムトー | 作曲 山下 毅雄 |
| 2. 空に星があるように* | 作詞 荒木 一郎 | 作曲 荒木 一郎 |
| 3. ブルー・シャトウ* | 作詞 橋本 淳 | 作曲 井上 忠夫 |
| 4. 古城* | 作詞 高橋 掬太郎 | 作曲 細川 潤一 |
| 5. 山河* | 作詞 小椋 佳 | 作曲 堀内 孝雄 |
| 6. ふるさとは今もかわらず* | 作詞 新沼 謙治 | 作曲 新沼 謙治 |
| 7. 麦の唄* | 作詞 中島 みゆき | 作曲 中島 みゆき |

～ 休 憩 ～

第3部 混声合唱を歌う

- | | | |
|---------------------------------|-----------|----------------------|
| 1. 風が
混声合唱組曲『心の四季』から | 作詞 吉野 弘 | 作曲 高田 三郎 |
| 2. くちなし
歌曲集『ひとりの対話』から | 作詞 高野 喜久雄 | 作曲 高田 三郎
編曲 須賀 敬一 |
| 3. 大地讃頌
混声合唱のためのカンタータ『土の歌』から | 作詞 大木 惇夫 | 作曲 佐藤 眞 |

第4部 混声合唱組曲「水のいのち」

作詞 高野 喜久雄 作曲 高田 三郎

1. 雨
2. 水たまり
3. 川
4. 海
5. 海よ

曲目解説

第1部 日本の抒情を歌う

1. 早春賦

安曇野の春を待ちわびる心を歌った吉丸一昌の詩に中田章が曲を付けました。歌碑が穂高川堤防沿いに建立されています。タイトルの「賦」とは漢詩を作ることを指し「早春に賦す」という意味になります。

2. 花

荒城の月の作曲者である瀧廉太郎が21歳の時発表した組曲「四季」の春の部にあたる曲です。

作詞者の武島羽衣は瀧廉太郎が学んだ東京音楽学校（現芸大）で教鞭をとっていた歌人で「美しき天然」の作詞者でもあります。荒城の月とともに日本の詩に西洋音階を付けた先駆けの日本歌曲としていまなお春の歌として高い人気を誇っています。

3. 朧月夜

作詞者高野辰之は長野県出身でこの地方では江戸時代から菜種栽培が盛んになり春には一面に菜の花畑が広がっていました。その光景を詠んだ詩に岡野貞一が格調高いメロディーをつけて音楽の教科書に採用され同じコンビで作曲された「ふるさと」とともに郷愁を呼ぶ唱歌の名曲となっています。平成元年に実施されたNHKのアンケート「あなたが選ぶ日本の歌・ふるさとの歌」では第4位に選ばれました。

4. 手のひらを太陽に

後年「アンパンマン」の大ヒット作品を生んだ漫画家やなせたかしがまだ無名だったころミュージカルの仕事で知り合ったいずみたくに自作の詩を作曲してもらい昭和36年に宮城まり子の歌で発表しました。その時はヒットしませんでしたでしたが昭和40年にボニージャックスが紅白歌合戦で歌って大反響を呼びました。小学校の教科書にも採用され「日本の歌100選」にも選ばれています。

5. この道

北原白秋が北海道を旅したときの思い出を綴った詩に山田耕筰が作曲した作品です。札幌の名所となっている時計台やアカシアなど白秋の印象に残った札幌の風景が耕筰によって格調高いメロディーで彩られ日本歌曲のリサイタルでもよく取り上げられる名曲となっています。

6. 箱根八里

この曲も23歳で夭逝した瀧廉太郎が遺した歌の一つです。作詞した鳥居枕は関ヶ原の戦いのとき家康から伏見城の守りを命じられて討ち死にした鳥居元忠の子孫にあたります。今箱根と言えば正月の駅伝で有名ですが昔の旅人にとっては難所で江戸幕府はここに関所を設けて出入りを厳しく監視していました。中国の故事で有名な関所や難所とは比べ物にならないとやや誇張した表現でその陰しさを詠っています。

第2部 歌謡曲を歌う

1. 雲よ風よ空よ

もともとこの歌はあるテレビ番組の挿入歌として作られたものでしたが、作曲者の山下毅雄が「番組の中で1回歌っただけで終わらせるのはもったいない」とキングレコードに持ち込み、昭和46年にペギー葉山の歌で発売されました。NHKの「歌はともだち」やコンサートなどで愛唱し続けてヒット曲になり、多くの歌手によってカバーされました。

2. 空に星があるように

昭和 41 年に荒木一郎が自身のディスクジョッキーの番組「星に唄おう」の中でこの歌を歌ったところ若者たちに共感を呼んで大ヒット曲となり荒木はその年のレコード大賞新人賞を受賞しました。人生生きていればいろんなことがあるがそれは誰にでもおとずれるものでただの季節の変わり目のようなものだよ・・・と落ち込んでいる若者へエールを贈る歌となっています。

3. ブルー・シャドウ

爆発的な人気となったグループサウンズブームの火つけ役ともなったジャッキー吉川とブルーコメッツの大ヒット曲です。昭和 42 年の日本レコード大賞グランプリに輝いた曲ですが、グループのメンバーで作曲を担当していた井上忠夫がインスピレーションを得てわずか 3 分で書き上げたと言われています。

4. 古城

三橋美智也が歌った「荒城の月」を聴いたディレクターがあまりの素晴らしさに三橋のオリジナルで荒城の月現代版として企画された歌でした。格調の高い歌となっていて歌謡曲というより抒情歌というジャンルに入れるべきかもしれません。艶のある高音が持ち味の三橋美智也には数々のヒット曲がありますがその中でも 300 万枚以上の売り上げを記録した最大のヒット曲となりました。

5. 山河

五木ひろしが平成 12 年に歌手生活 50 周年を迎えるに際し「自分の代表曲となるような曲を書いて欲しい」と作詞を小椋佳に頼み、作曲を堀内孝雄に依頼して完成した曲です。人生を山河にたとえて表現した文字通りスケールの大きな曲となりました。

6. ふるさとは今も変わらず

岩手県大船渡市出身の新沼謙治がああ震災で傷ついた人々とふるさとの復興を願いながら自ら作詞作曲した曲です。母校の大船渡市立第一中学校の生徒を中心にコーラスを入れてレコードを制作 さらにその演奏がテレビで放映されてから大きな反響を呼び全国の合唱団で歌われるようになった震災復興ソングとなりました。

7. 麦の唄

NHK 連続テレビ小説「マッサン」は初めて国産のウイスキーを作るために奮闘する国際結婚した夫婦の物語でした。諦めない日本人への応援歌として主題歌を書いて欲しいと依頼された中島みゆきが作詞作曲歌唱して 2014 年に放送され、その年の紅白歌合戦で歌ったこの歌は大ヒットを記録しました。

第 3 部 混声合唱を歌う

1. 風が（混声合唱組曲 心の四季より）

高田三郎の「心の四季」は「水のいのち」が高い評価を得た 3 年後の昭和 42 年に作曲された組曲で高田作品代表作の一つとされています。吉野弘の詩は人の一生を春夏秋冬の四季の中に表現しておりこの組曲の序章となるのがこの「風」です。人は見えない時間という風に吹かれて生きています。見えない時間に磨かれ、見えない時間に包まれて・・・

2. くちなし

この曲は高野喜久雄と高田三郎コンビによって独唱曲として生まれ歌曲集「一人の対話」の終曲になります。くちなしは梅雨時に大型の花を咲かせ強い香りを漂わせます。秋に実をつけますが熟しても口を開くことがないことからくちなしの名前が付けられました。亡くなった父が昔植えていたくちなしが、手入れもせず荒れていた庭に、ある時 19 もの花を咲かせていたことに感動し「大きな夢を心に持ち何があっても投げ出さず、ひたすら強く謙虚に生きよ」と教えてくれた父の言葉や姿を思い出し愛情を注いでくれた父への思いを歌っています。須賀敬一が混声合唱に編曲しました。

3. 大地讃頌

中学や高校の教科書にも採用されて卒業ソングの定番曲の一つにもなっているこの歌は単独で演奏されることが多いのですが、7 楽章からなる混声合唱のためのカンタータ（大規模な伴奏を伴う合唱曲）「土の歌」の掉尾を飾る歌です。作詞者大木敦夫は広島出身のキリスト教徒でもあり、反戦、反核戦争、平和への祈りの思いを込めてカンタータ「土の歌」を作曲しました。最初は佐藤眞が芸大在学中の昭和 37 年にオーケストラ版で作曲しましたが、一般のコーラスでも歌いやすいようにピアノ版でも出版され、加えて教科書に採用されてから終曲「大地讃頌」が合唱コンクールで歌われるようになり今も中学校などで歌われる卒業ソングの定番曲になっています。

第 4 部 混声合唱組曲「水のいのち」

この曲は TBS から芸術祭参加作品として委嘱され昭和 39（1964）年に生まれました。TBS でこれを企画立案した社員は大学のグリークラブ出身者でした。当時歌われていたのは外国の曲ばかりで日本語の曲が少なく、あってもプロ合唱団の委嘱作品で難易度が高くアマチュアには歌いこなせない。「アマチュアでも練習すれば何とか歌えるもので日本語の詩を歌う喜びを感じながら、しかも内容の濃い聞く人の心に訴える合唱曲を作ろう」という企画が採用され、作曲を高田三郎にお願いすることが決まりました。依頼を受けた高田はすでに書き上げていた高野喜久雄作詞「海」を入れあとは作曲者に任せてもらう条件で引き受けました。高田三郎の回想の記によると「人には精神というものがあり、その精神が賛成していなければどのような生き方をしても人はそれに満足することはできない。その精神に目と心を向けてもらうためにこの合唱組曲を書こうと私は決めた」と述懐しています。

放送で反響を呼んだこの曲は昭和 40 年に楽譜が出版されるや全国各地の合唱団が競って演奏し、後に男声合唱や女声合唱にも編曲されて、今日に至るまで全国の合唱人に愛唱されている稀有の作品と言えるでしょう。

1. 雨

天上からの雨は失意のどん底に打ちひしがれている人にも得意の絶頂にある人にも分け隔てなく優しい恵みをもたらすように降り注ぎます。枯れた井戸にも踏まれた芝生にもこと切れた梢にも地上のすべてのものに、そのもの自体に返されるようにと・・・

2. 水たまり

どこにでもある水たまりはやがては消え失せてしまう運命にあります。それは私達に似ています。その水たまりも空を映そうとし、空のように澄んで青くなろうとし、空のように高くあろうと苦しんでいるのです。私達もその一途ないのちをもって生きています。

3. 川

川は低い方へ下へ下へと流れるほかはありません。しかしその川も高い山に焦がれ、切り立つ峰に焦がれています。そして流れに逆らう石やさかのぼる魚を身ごもっています。私達もまた同じ石や魚を身ごもっているはずです。

4. 海

全ての川は海を目指して流れていき、それを全て許し懐深く受け入れる海は母のような存在です。人もまた疲れ果てればその海を母と信じて安らぎを得ようとします。「見なさい これを見なさい」と歌う部分を作曲者は決然と人類に詰問しているように歌うべきではないかと言っています。

5. 海よ

全てを受け入れる大きな海、うまず繰り返す無限の海、ありとあらゆる芥 よごれ疲れ果てた水をすべて受け入れて新しくよみがえらせる海は大きな母であり生命の起源でもあります。深い海の底から静かに舞い上がり空の高みを目指して上れ上れと高らかに歌うフィナーレは私たち自身に言い聞かせているようです。

プロフィール

指揮者 角 祐一

高校時代に初めて聞いたコーラスに感動して合唱活動を開始。大学時代はグリークラブで学生指揮者として活躍する。さかえ男声の指揮者デビューは 2005 年神奈川男声合唱協会横須賀演奏会。第 2 回定期演奏会から団員指揮者として 1 ステージを担当してきた。

2007 年 “さかえダンディーズ” を結成

毎月 1 ～ 2 回のペースで福祉施設訪問演奏活動を開始

2010 年 いそべとし男声合唱団入団

2011 年 FM 戸塚「コーラスであの歌この歌」番組パーソナリティーを 1 年間担当

2014 年 泉区泉寿荘「初めての男声合唱講座」講師

2016 年 福祉施設訪問活動に対し横浜市栄区社会福祉協議会の功労表彰受賞

2017 年 堀部先生の後任指揮者に就任し現在に至る。

他に「いずみメールクワイア」指揮者



<指揮者からひと言>

さかえ男声も団員が減少して「水のいのち」を単独で演奏するのは難しいと思っていましたが、今回女声の皆さんの応援を得て混声合唱で実現する運びとなりました。

この曲のタイトルは「水のいのち」となっています。「いのち」の意味するものは何でしょうか。作曲者は「これは水の一生ではない。水の魂である。魂とは低い方へ流れていく性質のことではなく空を映そうとし空に焦がれる精神こそが魂でありそれがこの組曲の主題である」といっています。

それをどのように表現したらいいか練習を重ねてきました。さて今日 その成果は？

ピアニスト 飯田 由紀子



北鎌倉女子学園高等学校音楽科、国立音楽大学ピアノ科卒業。

田口順子氏、芝治子氏に師事。

ヤマハピアノ教室講師、ヨークカルチャー大船「イタリア名曲を歌う会」および朝日カルチャー湘南「シャンソンを歌う会」の伴奏担当。

2018 年、宝田明物語に藤沢市民合唱団の伴奏者として参加。

現在、首都圏でブライダルピアニストとして活動中。

<ピアニストからひと言> 長かったコロナの出口がようやく見えようとしているこの春に、特別プログラムである混声合唱を演奏できる幸せ。この先の明るい未来に期待を寄せ、そしてまた名曲「水のいのち」が私達に壮大なメッセージを届けてくれるのでしょう。

出演者のひと言

水のいのちレディース・シンガーズ

S ソプラノ A アルト

S 上田恵子（虹のコーラス）

「水のいのち」と聞いて、ただ単純に歌ってみたいと思い参加しました。しかし、詩を読めば読むほど、そして歌えば歌うほど内容の深さを感じ、歌える喜びを感じました。

S 河部由美（虹のコーラス）

元々、横浜さかえ男声合唱団のファンだったことと「水のいのち」は女声合唱で歌った事があった好きな曲だったので参加することを決めました。コロナの影響で練習が延期になったりメンバーが減ってしまいましたが、いよいよコンサートです。最後まで楽しく歌いたいと思います。

S 櫻井登喜江

この度は皆様と一緒に「水のいのち」を歌わせて頂き、有難うございます。練馬から大船までの道のりは決して苦ではなく、わくわくしながら電車に乗って来ています。「水のいのち」は 50 年前に発表させてもらい、その様々な思い出を蘇らせながら、今の練習をさせて頂いております。改めて音楽に感動と感謝です。

S 白石京子

40 年程前歌った事のある「水のいのち」を一緒に歌わない？と友人からのお電話を頂き、何故か即「歌いたい」と返事したのを覚えています。何年間か、合唱から離れていましたが、愉しく練習に参加させて頂き、今改めて歌い続ける大切さと歌える喜びを感じています。

S 鈴木ゆき子（虹のコーラス）

久しぶりの混声合唱に参加したものの三年間練習もままならず不安でした。今回水のいのちが演奏出来ることになり男声の土台のうえで楽しく力強く綺麗なハーモニーで歌うことができた最高だと思います！

S 豊田恵美子（虹のコーラス）

混声合唱を体感してみたいという気軽な気持ちで参加しました。練習の中にアカペラコーラスを取り入れて混声合唱の良さを感じて欲しいとの角先生の思いと、このコーラスに参加して楽しんでもらいたいとの男声合唱団の方々のご配慮を感じつつの 3 年間でした。歌好きな仲間に「ブラボー！」

S 豊福寿賀子

待ち望んでいた春の到来。花々が咲き、心も軽やかになる季節になりました。楽しい仲間の歌声に出合えて嬉しいです。私の故郷筑後川の合唱曲は高校の時歌った懐かしい曲で、青春時代を思い出しました。

S 橋本郁子（アンサンブル Ei）

歌は私の人生で無くてはならない元氣と勇気を与えてくれる。大声で歌う？ それだけではない。実力者揃いの皆様の中で私は少しでもその歌の思いを感じとり楽しく頑張りたい。くちなしの歌は私の大好きな歌。父の切なるしっかりと生きよと云う思いを込めて歌いたい。一生懸命頑張ってお客様と繋がれたらなんと素晴らしい事でしょう。成功を！

S 長谷川真理（虹のコーラス）

女声合唱歴 20 年、女声合唱との違いを体感したくてワクワクしながら参加。「水のいのち」に男声加わることで力強く、奥深くなることを発見。大合唱でようやくひとつの響きが生まれた瞬間は感動。参加して良かった！皆様ありがとうございます！

S 原澤一江

小学生の頃から合唱に親しんできました。合唱コンクールで一番記憶に残っているのは 20 代で歌った高田三郎の「水のいのち」と「わたしの願い」です。上野の文化会館で、高田先生自らの指導で歌いました。高田先生は大変小柄な方ですが、指揮は全身を使ってお大きく振られ、吸い込まれるように歌ったのを覚えています。その時の気持ちを思い出して歌います。

S 廣瀬良子（はなみずき）

歴史ある横浜さかえ男声合唱団に参加して「水のいのち」を知ることが出来ました。練習を重ねるごとに曲の奥深さにふれて歌う喜びを感じています。そして私達の歌声が会場いっぱい響き渡りますようにと願って本番を迎えたいと思います。

S 細田智恵子（さくらコスモス）

演奏会が出来る日がきたことは、大変嬉しく思います。三年間一生懸命練習して参りました。男声合唱団の方達もやさしく、角先生の御指導も大変楽しく、お世話になり有難う御座いました。

S 八神和子（栄フロイデ・コール）

この度、名曲「水のいのち」他、混声合唱の練習に参加できました事、大変有難く思っています。コロナ禍で中止の期間もありましたが、無事に本番を迎えられ嬉しい限りです。これまでご指導頂いた角様はじめ、飯田様、さかえ男声の皆様、女声のお仲間達、皆様に心より感謝です。楽しく心を込めて歌いたいと思います。

A 井上信子（ザ・ラベンダーズ）

歌うことが大好きで長く合唱をしています。「水のいのち」は若い頃歌ってましたが、また違う気持ちで歌えるかと参加しました。久しぶりの混声合唱のハーモニーなどいろいろ楽しみながら歌いたいと思います。

A 川崎真由美（虹のコーラス）

女声合唱一辺倒だった私は混声合唱に憧れていました。今回参加させて頂き始めは緊張しましたが、練習がとても楽しかったです。女声の高音に男性の重厚な落ち着いた声がある声が合わさると、何とも言えず魅惑のハーモニーになるんですね。その中で歌える事に幸せを感じています。

A 武井和子（樫の実コーラス）

「水のいのち」は私にとって青春の曲です。55 年前“海よ”で合唱コンクールに出場、関東大会で優勝、亡き磯部先生より全国大会への切符をいただき名古屋大会へ。大会後の車中で泣きながら“海よ”を熱唱。その年の定演では全曲を歌いました。20 年前には混声で歌うこともでき、今回の機会をいただきました。青春と一緒に歌います。

A 武田佳子（アンサンブル・アミカ）

初めての勤め先で混声合唱団に入団し、「水のいのち」に出会いました。人数が少なかったので「川」まででしたが、とても素晴らしい曲！と思いました。やっと全曲を歌えます。地球は水の星、そこに「いのち」が生まれ、地球は「いのち」の星になりました。この曲は水を通しての「いのち」の賛歌のような気がします。その思いを歌いたいです。

A 田中信子（はなみずき）

初めての「水のいのち」、合唱指導も楽しく、本番に向かって皆で作りをあげていく練習がとても充実した時間です。脳トレのため暗譜を頑張っています。ステキなハーモニーをお届けしたいです。

A 長谷川恵理子

「水のいのち」は中学 1 年生のときに初めて歌った合唱曲です。女子校でしたので、当然女声合唱でした。いつか混声で歌いたいと思っていましたが、今回地元で歌う機会をいただきました。

A 真壁文子（虹のコーラス）

詩を読む。言葉を味わう。心を感じる。旋律を歌う。言葉をのせる。心を伝える。ひとりうたう。仲間がいる。声が重なる。響き合う中にいる。音につつまれている。至福の時でした。ありがとうございました。

A 宗村八重子（さくらコスモス）

歌の大好きな私が、あの（評判の高い）さかえ男声合唱団と、一緒に歌えることが嬉しくて、楽しく一生懸命に練習して参りました。長くて暗いコロナ禍を、共に乗り越えた、強い絆で結ばれた方々と、ご一緒に歌った事を感謝しております！

A 渡辺玲子（虹のコーラス）

私は約20年近く女性コーラスグループに参加していました。この度初めて混声合唱団に参加することになり期待と不安がいっぱいでしたが、混声合唱の音域の広いハーモニーが日を重ねる毎に楽しくなり、とても良い経験になりました。角先生はじめ団員の皆さまご指導有り難うございました。

横浜さかえ男声合唱団

T1 トップテナー T2 セカンドテナー

B1 バリトン B2 ベース

T1 嶋田芳郎

2022 年4月に入団し、合唱経験の少ない私ですが歌うことを大いに楽しんでいます。合唱の持つハーモニーを奏でる喜びが感じられるようになって来ました。団員皆さんとの心の絆も感じ、とても貴重な時間となっています。今後も合唱を通じ成長して行きたいと思います。

T1 瀬尾弘吉

選曲された混声合唱曲は以前歌った曲だった。「水のいのち」の曲名は覚えていたが、その他の曲を含め内容を忘れていた。一から始めることとした。合同練習が始まり、ハーモニーが洗練されて行くように感じた。機会があれば「心の四季」を歌ってみたい。

T1 武田和久

混声の楽しさがあつた。我々もしっかり歌って、次に繋ぎたい。これからもよろしく！

T1 角村新太郎

今回は当団がピアニスト飯田由紀子さんとご一緒出来る最後の演奏会となります。未だ音楽生だった由紀子さんのご実家での飲み会に団員全員がお招きを受け、(酔いに任せ)各団員が由紀子さんのピアノ伴奏でソロを披露したのを懐かしく思い出します。長い間、有り難うございました。

T2 飯田擴充

コロナ禍の中でも大小数回の演奏会を開いてきました。どこの演奏会でもお客様はほぼ満席の状態で、私たちのコーラスへの関心を失われない皆様の情熱に多くの元気をもらいました。感染症は今後いろいろな形の流行が現れるかもしれませんが、これからも感染防止対策は万全にして歌い続けて行きたいと思っています。

T2 塩山弘

学生時代から、男声合唱中心にコーラスを楽しんで来ましたが、混声合唱「水のいのち」は2回目です。雨から始まって、水が海にたどり着くまでの壮大な物語は素晴らしいと思います。練習の度に混声合唱も良いなど毎回楽しんでます。

T2 平山正宏

私にとって今回は3度め(混声では初めて)の「水のいのち」です。作曲者のいう『“The Soul of Water”』を表現するという、比較的平易な音と言葉(?)で創り上げられた壮大な「水のたましい」の奥深さをどこまであらわせるか。とても難しい挑戦です。

練習風景



B1 近藤紘士

「水のいのち」男声版、混声版での経験があり、今回この素晴らしい組曲を演奏することに喜びを感じている。高齢になっても歌う喜びは大きく、ハーモニーの美しさに魅了され続けている。音楽、特に歌うことは心身ともに健康である証と自覚している

B1 清水鎌司

娘が学生時代に「水のいのち」を混声合唱した時のビデオを再度観ている。上出来である。彼らは半年間、我々はコロナによる中断があり紆余曲折したものの1年半練習した。張り合うつもりは毛頭ない(?)が、我々の演奏を聴いて娘が何と言うか楽しみである。

B1 森博昭

合唱に関わって60有余年。転地・転職に伴う変動はあったが、良き師・良き仲間恵まれて今日に至っている。実に有難いことである。楽器がダメだから自分の声だけを頼んできたわけだが、近頃は老化の誹りを免れない。それにつけても合唱に限らず指揮者たちへの畏敬・羨望の念はやまない次第である。

B2 浅井豊

「さかえ男声」に所属して18年になります。その間「水のいのち」も歌ったことがあります。今回は混声版なので、異なった響きを感じられて楽しいです。また、練習ではその他の曲も歌うので、混声合唱を大いに楽しむことが出来ています。

B2 板垣滋

大学グリーで男声合唱に目覚め、就職直後の13年間は水溜まり。その後在職中は月2日、定年退職後は月に10日程度の練習場通いを続けている。「水のいのち」でオンステした回数は五指に余る。いつも唄って感動するが満足はしていない。輪廻する水の魂の声を聴き、美しい日本語で唄って得られる本当の感動を共有できればと思う。

B2 鈴木宏一

初めてのコーラスは男声合唱、そしてコーラスは一番大切にしている趣味となりました。栄区での最初のコーラスは混声合唱でオーケストラと共に歌った「第九」でした、以後は男声合唱に偏った合唱活動でしたが「水のいのち」は混声合唱を歌う最後のチャンスかと思われ「終活？」の一つとも捉えて歌います。

最近の活動状況

令和3年12月12日(日)	野七里サロンコンサート 訪問演奏
令和4年 3月25日(金)	栄区音楽協会「合唱交流会」に出演
令和4年 6月10日(金)	本郷台ふれあいサロンコンサート 訪問演奏
令和4年10月19日(水)	プリンスおしゃべりサロン 訪問演奏
令和4年10月30日(日)	栄区秋の音楽祭「合唱の祭典」に出演
令和4年12月21日(水)	クリスマスコンサート 於リリスホール

♪ 団員大募集中 ♪

コーラスと一緒に楽しみませんか

未経験者でも大丈夫(新人教室あり)、経験者は大歓迎

練習日： 毎週土曜日 および 月1回水曜日
練習場： SAKAESTA(本郷台駅 徒歩3分) 他
団 費： 月 3,000 円
連絡先： 清水鏡司 sakaedansei@gmail.com

横浜さかえ男声合唱団ホームページ」をご覧ください
横浜さかえ男声合唱団

女声大募集

さかえ男声と混声合唱を楽しむ会

私たちは男声合唱だけでなく、混声合唱も楽しみたいと思っています。毎月の練習を楽しみながらその成果を2年後目途にコンサートで発表することを目指します。

練習日： 月2回 土曜日 昼 2時間程度
練習場： SAKAESTA(本郷台駅 徒歩3分)
会 費： 月 1,000 円(遠隔地会員免除制度あり)

次回候補曲はナレーション付きの感動的な名曲「山に祈る」です。この他「遙かな友に」「学生時代」「空よ」などの愛唱歌も毎回楽しんでいきます。私たちと混声合唱を楽しみませんか。2023年6月から活動を開始します。

氏名・パート・連絡先(アドレスまたは電話)・(所属合唱団)を添えて
下記事務局宛にお申し込み下さい。

メール sakaedansei@gmail.com
FAX(又は電話) 045-892-9752

